

農 研 速 報

令和5年7月11日発行

茨城県農業総合センター農業研究所
〒311-4203 茨城県水戸市上国井町3402
TEL029-239-7212 FAX029-239-7306

麦の生育状況(7月10日現在)

地域名	麦種(品種)	生育ステージ	対平年遅速	生育(作柄・品質)概況等	備 考
水 戸	11月4日播種 小麦 (さとのそら)	収穫終了	平年並 (0日)	生育状況(過去5年間の平均値との比較) (11月4日播種) ●さとのそら: 収量(整粒重)は57.8kg/aで平年より多かった。 千粒重は平年並、容積重はやや重く、タンパク質含有率は平年並だった。 ●カシムムギ: 収量(整粒重)は58.4kg/aで平年よりかなり多かった。 千粒重はやや軽く、容積重は平年並、タンパク質含有率はやや高かった。 ●カシマゴール: 収量(整粒重)は60.3kg/aで平年より多かった。 千粒重はかなり軽く、容積重は平年並、タンパク質含有率は平年並だった。 (11月21日播種) ●さとのそら: 収量(整粒重)は53.3kg/aで平年より多かった。 千粒重はやや重く、容積重は平年並、タンパク質含有率は平年並だった。	・「対平年遅速」は成熟期を基に表記した。
	六条大麦 (カシムムギ)	収穫終了	やや早い (2日)		
	(カシマゴール)	収穫終了	早い (3日)		
	11月21日播種 小麦 (さとのそら)	収穫終了	平年並 (0日)		

表 畑における生育(水戸市 茨城県農総セ農研 作物研究室)

播種期 (月・日)	麦種	品種名	成熟期			登熟日数			稈 長			穂 長			穂 数		
			本 年 (月・日)	前年差 (日)	平年差 (日)	本 年 (日)	前年差 (日)	平年差 (日)	本 年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本 年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本 年 (本/m ²)	前年比 (%)	平年比 (%)
11.4	小麦	さとのそら	6.5	-8	0	55	+3	+5	90.8	108	109	8.6	99	102	568	95	89
		カシムムギ	5.21	-7	-2	46	+2	0	89.3	112	107	4.4	107	106	572	95	112
		カシマゴール	5.20	-7	-3	48	+4	0	85.8	110	101	5.1	131	125	513	92	87
11.21	小麦	さとのそら	6.7	-7	0	54	+4	+6	86.1	108	113	8.2	103	107	603	113	110

播種期 (月・日)	麦種	品種名	粗子実重			整粒重			千粒重			容積重			タンパク質含有率		
			本 年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本 年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本 年 (g)	前年比 (%)	平年比 (%)	本 年 (g/L)	前年比 (%)	平年比 (%)	本 年 (%)	前 年 (%)	平 年 (%)
11.4	小麦	さとのそら	58.4	93	115	57.8	93	115	40.1	97	100	843	97	102	11.7	95	102
		カシムムギ	64.5	114	117	58.4	137	119	31.1	105	97	725	108	101	10.8	90	111
		カシマゴール	70.6	111	116	60.3	115	112	29.6	98	96	730	105	100	9.8	87	101
11.21	小麦	さとのそら	53.8	100	123	53.3	102	124	40.8	102	104	843	96	102	11.6	93	97

耕種概要 1)圃場(来歴):表層腐植質黒ボク土(前作休耕畑)

3)施肥量:N-P₂O₅-K₂O=0.6-0.6-0.6kg/a

5)平年値:平成29年~令和3年播種の結果の平均

7)登熟日数:出穂期から成熟期までの日数。出穂期の翌日から起算。

9)千粒重・容積重・タンパク質含有率はグレーダー調製後の整粒で計測した。

2)播種量:0.8kg/a

4)播種様式:畦幅30cm、シーダーテープ播種

6)麦踏:12月27日、2月2日、2月22日

8)整粒重:小麦は2.3mm、六条大麦は2.2mmの篩上の子実重。

10)粗子実重・整粒重・千粒重は、小麦が水分12.5%、六条大麦が水分13.0%換算値。
タンパク質含有率は、小麦、大麦ともに13.5%換算値。

気象概況および生育状況における表現について

平年値(過去5年間の平均値)との違いの程度を、「低い(少ない)」、「平年並」、「高い(多い)」等の階級区分で表しています。各階級の幅は、下図のように、統計期間における出現率が等分(それぞれ33%)となるように決めています。さらに、「低い(少ない)」、「高い(多い)」については、補足的表現として下図に示す出現率となるように「やや」、「かなり」と表しています。

